



自立し、互いに助け合いながら、よりよい社会づくりに貢献し活動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか



発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追分5番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3571 E-mail kyout_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

3ヶ月ぶち抜き企画

私の学校紹介します

第1弾 駿河総合高等学校

防災NPO起ち上げへの道

～ 出会いが紡ぐ「円」と「縁」～

本 在校生による防災啓発活動は、さらに広がりを見せます。そのあらわれが平成31年1月、静岡大学山本隆太准教授と同交省静岡河川事務所との協働による水防災に関する高校生向けの教材開発です。令和4年度から高等学校の地理歴史科に新設される「地理総合」で活用されることを目標としました。本校英語科の石川真由美教諭と社会科の青嶋一浩教諭の参加もあり、高校生が主体

防災教材開発

防 災NPO発足のきっかけは、平成30年8月、静岡新聞社・静岡放送主催の防災・減災プロジェクト、「Team Buddy (チームバディ)」への参加です。当時、民間企業等長期派遣型研修で同社に勤務していた本校商業科大川慎介教諭が参加を呼び掛け、駿河総合高校を含む複数の学校の高校生が参加しました。この参加をきっかけに静岡大学、静岡新聞社・静岡放送、各高校が1つの円となり、若年層の防災意識向上への取り組みが始まりました。

発足のきっかけ

駿河総合高等学校は、静岡県内唯一の都市型総合学科高校であり、特別支援学校の分校(高等部)を併置している学校といった特色があります。今回は、校是「夢を仰ぎて己を信ず」を体現し、本校生徒と卒業生が主体性を持って取り組んだ、「防災NPO」発足までのプロセスを振り返りながら、本校の魅力を紹介します。



高校生・BuddyBox フレッシュレシピ

新 教材をつなぎ 防災レシピを考案

新たな出会いとは令和3年1月、マックスパリュウ東海との防災食のオリジナルレシピの考案です。これは商業科目「マーケティング」と家庭科「栄養」による教科横断型の取り組みとなりました。防災食に関する専門知識を持つ本校家庭科の伊藤友合子教諭の授業で学んだ知識と防災意識の高揚につながるための

となったチームは一体感を持って取り組むことができました。このままとまりとしての円は、新たな出会い(縁)を紡いでいきました。

NPO発足までの歩み

平成30年8月～現在

- 静岡新聞社・静岡放送主催「Team Buddy」プロジェクトに参加
- 高校生防災特集特別紙面企画

要チェック

令和2年6月～10月

- 「水防災高校生向け教育教材」の開発
- 高校生向け防災教育教材を活用した授業を実施

要チェック

令和3年1月

- マックスパリュウ東海と協働した防災食のオリジナルレシピ考案

要チェック

令和3年2月～9月

- 防災NPO発起(勉強会、協会開催)
- NPO定款等書類申請手続き

令和3年10月 NPO認可(予定)

今 回紹介した取り組みを通して、生徒達が見せた「困難に立ち向かい、課題解決していく姿」は、大変頼もしく、本校の校是である「夢を仰ぎて己を信ず」を体現したと言えます。これからは、総合学科高校ならではの多様な選択科目や諸活動を通して、全ての生徒・職員がESD(持続可能な開発のための教育)を意識した取り組みに臨んでいきます。

夢を仰ぎて己を信ず

今後は、更により多くの市民に対して防災・減災活動の必要性の認識を広め、地域社会で、災害から大切な命を守ることにできる安全で安心な社会づくりに寄与していきます。



▲動画制作 報道部 久保田 海央 1年

マーケティングの視点が融合されたレシピが考案されました。

「特定非営利活動法人 New Universal Act」

これまでの活動を通じて、本校卒業生と在籍中の生徒(有志)は、「若者が動けば大人の防災意識も変わる」ことを実感しました。そして、高校間や校種にとらわれない、いつでも誰でも参加できるチームを作りたい、という想いにつながり「防災NPO」発足を構想しました。目的は「災害が起きたとき、少しでも生き延びる確率を上げる」「災害が起きた後の生活をより良いものにデザインする」ことです。

【駿河総合高等学校】TEL 054-260-6688

実践NOTE

児童と一緒にアツプ データする授業改善

静岡市立南部小学校 教諭 浅井 公太

ICT端末を 文房具に

本校をはじめとして、静岡市では、令和3年度より一人一台のICT端末として、Chromebook(以下、端末)が導入されました。



筆者

導入初期、端末を触った児童は、目を輝かせていました。しかし、端末が児童にとって特別なものでは、授業活用できません。まずは、教室にあって当たり前のもとなるよう積極的に端末を使いませ

児童は休み時間に自由に端末を使います。タイムアウトによって特別な



休み時間の様子



授業中の様子

児童は休み時間に自由に端末を使います。タイムアウトによって特別な



授業中の様子

児童は休み時間に自由に端末を使います。タイムアウトによって特別な

導入初期、端末を触った児童は、目を輝かせていました。しかし、端末が児童にとって特別なものでは、授業活用できません。まずは、教室にあって当たり前のもとなるよう積極的に端末を使いませ

導入初期、端末を触った児童は、目を輝かせていました。しかし、端末が児童にとって特別なものでは、授業活用できません。まずは、教室にあって当たり前のもとなるよう積極的に端末を使いませ



学習過程を決める様子

児童の学校生活に端末が溶け込んでくるのを見て、次は授業改善を意識しました。Google Workspace for Education は、リアルタイムで共同作業ができます。共同編集を授業に取り入れていくことで、授業内の班活動の時間が

児童の学校生活に端末が溶け込んでくるのを見て、次は授業改善を意識しました。Google Workspace for Education は、リアルタイムで共同作業ができます。共同編集を授業に取り入れていくことで、授業内の班活動の時間が

発言が苦手な児童も文字を打ち込むことで、アウトプットできます。そして、そのアウトプットがきっかけとなり自然な対話も生まれました。

変わる授業観

新しく端末が整備され、学習環境が変化したため、

教師は授業観を再考する必要があります。最初は

失敗の連続でした。しかし、児童と一緒に課題を

解決しながらアツプデータすること、授業改善

につながり、学習者主体の授業を目指すきっかけ

となっています。

教師は授業観を再考する必要があります。最初は

失敗の連続でした。しかし、児童と一緒に課題を

解決しながらアツプデータすること、授業改善

につながり、学習者主体の授業を目指すきっかけ

となっています。

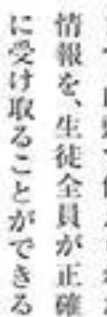
実践NOTE

GIGAによる新たな学びを 子供たちと創る

掛川市立桜が丘中学校 教諭 川中 瑞貴

Google Classroom で伝える

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。



生徒による投稿

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。



手元で紙書や資料を確認

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

皆さんは、生徒へ連絡事項を伝える際、どのような方法を用いているでしょうか。学級では非常に多くの情報が飛び交います。口頭で伝えられた情報を、生徒全員が正確に受け取ることができるとは限りません。そこで、Google Classroom を活用し、この問題の解消を試みました。

筆者 教員主体の校内研修

地域学校協働活動推進員を知っていますか?

～地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える～



文科省:これからの学校と地域より引用

地域住民等をよく知り、学校関係者とも円滑にコミュニケーションがとれ、地域と学校の橋渡し役を担う「地域学校協働活動推進員」が、地域と学校との間を調整し、地域学校協働活動の企画やボランティアの募集などを行っています。地域学校協働活動推進員は県内各地で活躍しています!

掛川市



推進員: 萩田さん

掛川市には40名の地域学校協働活動推進員があり、学校や地域に合わせた活動を展開しています。芋ほり体験やキャリア教育、伝統芸能の紹介、座禅教室、習字教室など地域の方がさまざまな分野で子供たちの学びを支えています。こうした「市民総ぐるみの教育」を通じ、子供たちの多様な体験の機会を増やし、幅広い人間関係づくりをしています。



▲座禅教室の様子

三島市



推進員: 長谷さん

北中地域学校協働本部「みなかみサポーター」は、授業支援、花壇整備活動、夏季学習会を中心に活動しています。地域の方がお便りや図鑑板を見て参加されたサポーター説明会では、活動内容や参加までの流れを確認しました。地域の方がかかわる活動を通して、子供も地域も学校もWIN-WINの関係となり、子供たちを育てていきます。



▲サポーター説明会の様子

【社会教育課 地域家庭課】TEL 054-221-3115

外国人児童生徒等への教育支援 ～「日本語による日本語指導」の普及～

県教育委員会では、外国人児童生徒等に対する支援を充実させるため、さまざまな事業を行っています。

学校における「やさしい日本語」研修会、やっています!

Q: どちらがよりたくさんの人に理解されると思いますか?

- A**
1. 召し上がる
 2. 土産鑑賞
 3. 高台へ避難してください

- B**
1. 食べる
 2. 靴をぬいでください
 3. 高いところへ逃げてください



「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を外国人にもわかるように配慮した、簡単な日本語のことです。やさしい日本語であれば、学級に在籍している外国人児童生徒と、さらに多くのコミュニケーションが取れるはずで、

本年度は、開催希望のあった函南町・裾野市・清水町・焼津市・藤枝市・袋井市において、学校における「やさしい日本語」研修会を開催します。

日本語指導コーディネーターが訪問します!

経歴3年目のA先生の悩み



Q: 私の学級にいる子供のことで相談です。普段、友達や私との会話では、ほとんど困ることはなく、とてもよく話すのですが、授業になると無口になって板書を書き写すのも上手にできない子供がいます。日本生まれなのですが、ご両親ともに外国の方です。「特別的教育課程」を編成するとよいと、聞いたのですが、どのような指導をしたらいいでしょうか?

A: 外国にルーツを持つ子供にとって、学習言語の習得は、早くても5～7年かかると言われています。「日本語が分からないのだから、とにかく「あいうえお」から教えよう」では、いつまでたっても、追いつくことはできません。その子供にどのようなつまづきがあるのかを把握し、中長期の目標とそれを達成するための計画を立てて指導していくことが大切です。取り出し指導を含めたこの指導が「特別的教育課程」の編成です。子供の実態把握や「特別的教育課程」の編成・実施等に困ったら、各教育事務所に配置されている「日本語指導コーディネーター」が助言します。遠慮なく、相談してください。



【義務教育課】TEL 054-221-3106



高校年次別研修「チーム研修」のコツ

～人材育成のためのセンターの研究の活用～

令和2年度の長期研修員研修報告「高等学校教員の年次別研修におけるチーム研修の効果測定」から、チーム研修を効果的に実施するコツを紹介いたします。この研究では、令和元年度の初任研・中堅研1期研修員を対象としたアンケートを基に、行動変容の観点から分析しました。



初任者を効果的に育成するコツ

チームの構成	主題の設定	効果的な働き掛け
<ul style="list-style-type: none"> ・研修主任が積極的に支援する ・ベテラン教員が参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の実態に合わせる ・初任者の課題解決に向かう内容にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者の理解度に合わせて、研修形態の見直しや資料作りをする ・定期報告等を利用し、チーム研修の経過や成果を発信する機会を設ける ・アクションプランを作成し、計画的な実践機会を設ける ・課題解決へのスモールステップを計画する

中堅者を効果的に育成するコツ

チームの構成	主題の設定	効果的な働き掛け
<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーとして企画・運営を中堅者に任せる ・ベテラン教員、若手教員が参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の実態に合わせる ・中堅者のニーズを反映させる ・手だてが獲得できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・同僚や研修主任と相談・報告できる体制を作る ・学校全体のチーム研修の計画書を作成するなど、計画的な中堅者の成長を見直し、研修主任や管理職から助言する機会を設定する ・研修会等を利用し、全職員にチーム研修の成果を発信する機会を設け、研修主任や管理職から評価してもらう

所属校で行う校内研修のひとつであるチーム研修では、研修方法・内容の工夫やさまざまな教員の関わり方によって、研修員の行動変容が促進されることが明らかになりました。さらに、同僚性を育む研修としても大きな成果が期待されます。チーム研修を効果的に実施するためには、研修員の特徴や学校の実態に応じて、研修内容を意図的・計画的にデザインすることが必要です。

教育課題の解決のために、センターの研究を活用しましょう。研究結果はホームページをご覧ください。

静岡県総合教育センター
【静岡県総合教育センター】TEL 0537-24-9705



子どもたちに「本物の芸術」と出会う機会を! 「子どもが文化と出会う機会創出事業」 の実施

静岡県では、子供たちが多様な文化と出会い、体験する機会を拡大するため、県内プロオーケストラ及びSPAC—静岡県舞台芸術センターによるアウトリーチや鑑賞機会の増加に向けた取組を実施しています。
令和4年度事業の参加者募集は、令和3年12月頃より順次スタートする予定です。

◆ 音楽プログラム ◆

県内を中心に活躍するプロオーケストラが、各地の学校等を訪問し、鑑賞講座、指揮者体験、演奏体験など多様な音楽プログラムを実施します。希望により、保護者や地域の皆さんもご観いただけます。



◆ 演劇プログラム ◆ 「ひらけ! パフォーミングアーツのとびら」

世界的に活躍するSPAC俳優等が学校・施設を訪問し、演劇やダンスといったパフォーミングアーツ(舞台芸術)に触れていただく機会を提供します。
本物のアーティストたちが体験を通じて、子供たちの「コミュニケーション能力」「表現力」「美的感覚」「発想力」「想像力」といった力を刺激します。



※2020年度より感染症対策を講じたプログラム内容で実施しております。
 問【音楽プログラムに関すること】(公財)静岡県文化財団 TEL 054-203-5714
 【演劇プログラムに関すること】(公財)静岡県舞台芸術センター TEL 054-203-5735
 【事業に関すること】静岡県文化政策課 TEL 054-221-3340-3506

民生委員・児童委員は地域の「つなぎ役」!

～ 民生委員・児童委員との一層の連携を～

民生委員は、地域住民に対する個別の相談や見守り活動などの地域福祉活動を行っています。生活上の困りごとについて、身近な存在の民生委員が相談に応じ、相談内容によって、それぞれに合った専門機関の紹介を行う「つなぎ役」を担っています。現在は、令和元年12月から新たに委嘱された民生委員が地域で活動しています。

また、民生委員は児童委員を兼ねており、例えば、母子・父子家庭の相談、子供の貧困に関すること、児童虐待に関する相談にも応じ、専門機関へつなぐとともに、学校と関わって活動しています。

学校で児童・生徒の様子がおかしいと感じたとき、地域での児童・生徒の様子について確認したいときには民生委員・児童委員と情報交換してはいかがでしょうか。

個人の話を伝えることに不安を抱く方もいるかもしれませんが、民生委員・児童委員は特別職の地方公務員で守秘義務があるので、秘密は固く守られます。安心して御相談ください。

《住民を見守り、支えるネットワーク》

民生委員・児童委員は、地域の民生委員児童委員協議会(地区民児協)に属してその一員として活動します。民生委員・児童委員は、行政、関係機関、事業者等と連携・協力して地域福祉を推進しています。



伊東地区新構想高等学校の 校名を募集します。

令和5年4月に開校する伊東地区新構想高等学校(伊東高校、岡城ヶ崎分校及び伊東商業高校を改編)の校名を募集します。
広く県民から親しまれる校名をお寄せください。



- 応募方法 次の事項を記入し、はがき、ふじのくに電子申請サービスのいずれかで応募してください。(1回の応募につき1校名)
①校名案(ふりがな) ②校名案の由来(理由やイメージ) ③住所 ④氏名 ⑤電話番号
- 応募先 〒420-8601 静岡市葵区治手町9-6 高校教育課学校づくり推進班 宛
- 応募締切り 令和3年10月22日(金) 当日消印有効
- 校名発表 令和4年3月(予定)
※採用者には記念品を贈呈します(多数の場合は抽選)
- * 応募数で校名が決まるものではありません。



伊東地区新構想高等学校の概要

設置場所	伊東市吉田(伊東商業高校の校地)
設置学科等	【全日制】普通科、商業科 【定時制】普通科
併 置	東部特別支援学校伊豆高原分校



問 高校教育課 TEL 054-221-3152

私の推薦図書 第1弾



地場教育 此処から未来へ
編著:武井 敦史 教授 (静岡大学)

静岡ならではの教育のあり方とは?

静岡県立静岡高等学校 教諭 小林 佐知子
静岡ならではの教育とはどのようなものでしょうか。そんな問いに答えるヒントが本書には詰まっています。
本書は、伊豆から浜松まで、県下の特色ある教育に関する実践事例を広く集め、県内の教育分野に携わる17人の執筆者によって多角的に考察され、論じられています。
少し先の地域の姿を、そこで生きる子供たちの姿を思い描きながら、今、此処から始まり未来に繋がる萌芽を見つけてみませんか。

東海道シグマは生活支援コーディネーターを配置し 地域づくりのお手伝いをしています!

高齢者が住み慣れた地域で長く生活が送れるように、困りごとをお聞きし、関係団体と解決を目指します。



生活の困りごと 支え合い活動 支え合いづくり 支え合い活動とは? 活動に参加、利用してみませんか?

居場所づくり (集い交流の場、健康づくり活動、趣味活動、カフェ)
生活支援活動 (ゴミ出し、片付け、配達、安否確認)
移動支援活動 (買い物、通院)

お問合せ先 運営:(株)東海道シグマ 介護事業部 TEL 054-255-4259

東海道シグマ介護 https://sigma-jp.co.jp/landing/medicare/